

# 学年だより



笠岡市立金浦中学校  
第1学年 夏休み号  
令和元年7月19日発行

いよいよ待ちに待った夏休みですね。でも夏休みはだらだらと過ごしてしまうと、あっという間に終わってしまいます。夏休みに入る前にしっかり学習計画を立てておきましょう。保護者の皆様にとりましては、やや心配な37日間かも知れませんが、学習計画に沿った生活は勿論ですが、特別扱いではなく、ぜひ家族の一員として可能な限り、お家の手伝いをさせてほしいと思います。下記に具体的な夏休みの計画の立て方をお示ししますので、参考にしてみてください。

## ★全体の予定を把握する！



まずカレンダーを用意して、決まっている行事(旅行や登校日、部活動等)を書き込んでください。塾や習い事がある場合は、その予定を書き込んでみるのもよいでしょう。7月、8月が全体に見渡せるカレンダーを使用することをおすすめします。

## ★夏休みにやることを書き出す！



学校の課題・宿題、自由研究、自分で勉強したいことを具体的に書き出してみてください。  
このとき、↓

- ・絶対やらなければならないこと(課題・宿題など)
- ・絶対にやりたいこと(習った英単語を覚える、たまっている通信添削を提出するなど)
- ・出来ればやっておきたいこと(自由課題など)

に分けて書いてください。書き出したことが、どのくらいの時間で出来るかを、このとき一緒に考えてみましょう。ワークや問題集の宿題だったら1ページ何時間くらいで、何日で出来るか。読書感想文だったら、何日で本を読んで、どのくらいで書き上げられるかを、具体的に書いてみてください。

## ★1日の過ごし方、勉強する時間を決める！



部活動や行事のある日は、この時間に勉強する、何もない日はこの時間にと、1日のどの時間帯に勉強するかを決めてください。学校の時間割のように、勉強時間は1時間前後で区切るようにしましょう。同じことを3時間続けるというような予定を立てると集中出来なくなります。

夏休みは出来るだけ午前中に勉強時間を入れましょう。特に漢字、計算練習など毎日必ずやることを決めて、朝一番にやる習慣をつけていけば、その後学習が楽になります。部活動などが午前中にある場合は、早起きして頑張るのも爽やかでいいかも知れませんね。



## ★具体的にやる日を決める！

上記のことが出来たら、日付の入った計画表に、教科別に細かく計画を書き込んでみましょう。しかし、計画の段階でしっかり決めても、急な予定が入ったり、思ったより時間がかかったりして途中で変更しなければならないことが多くあります。1週間に1回は計画を見直せるように、予備日を作るようにしてください。また、夏休みの残り1週間は、全体の見直しや、出来なかった所をやり直せるよう、余裕を持った予定を立てるようにしましょう。とにかく夏休みは**相当「手強い相手」だ**と思ってください。計画倒れや何もできなかった、ということも少なくはありません。よほどの**強い意志と粘り強さをもって当たらない**と虚しいものになり兼ねません。特に**お盆休みから、「だらけ癖」がついてしまい宿題に追われる日々**になるかも知れません。



## 夏休みは、親子がふれ合う時間と空間に！

家庭は、最も大切な家族のよりどころであり、青少年が基本的な生活習慣や規範意識の基礎を身につけ、人格を形成する上で大きな役割を担う大切な場です。そこで、夏休みは、家族みんなが話し合う機会をできるだけ多く持ち、絆を深め、明るく楽しい家庭づくりを進めるチャンスでもあります。①話し合いましょ→学校のこと、将来・進路のこと、会社事象のことなど普段ゆっくり話すことができない話題について話し合ってみましょう。②一緒に食事をしましょ→家族で料理を分担して作ったり、後片付けを分担するなど工夫して楽しみましょう。③一緒に出かけましょ→ハイキングなどの自然とのふれあいを通して、体験を共有しましょう。また、美術館や博物館などに出かけ、お互いに感想を話し合ってみるのもよいかもしれませんね。④一緒に地域行事に参加しましょ→家族で地域の行事(清掃作業、夏祭りや盆踊り)に参加し、地域の人とのふれあいを深めましょう。



## 《お礼申し上げます》

1学期は、授業参観、PTA総会など、ご多忙の中、熱心に学校に足を運んでくださり本当にありがとうございました。2学期も体育会、文化祭など大きな行事がございます。1学期同様多くの方のご参加をよろしく願いいたします。では、けがや事故(交通、水難等)、病気の無い、健康な日々を過ごしましょう。熱中症にも気をつけてください。